

## 教育・保育の質検討部会の設置について

## 1 設置の背景及び目的

第2期子ども・子育て支援事業計画において重点施策の一つとして位置付けている「乳幼児期における教育・保育の質の向上」について、その質を構成する要素を明らかにした上で、具体的な取組みを実施する必要があるが、教育・保育の質についての議論が十分でない現状がある。

教育・保育の質向上に向けて、より効果的に施策を展開していくために、乳幼児期の教育・保育に携わる専門委員を交えた部会を新たに設置し、検討を行う。

## 2 部会の概要

## (1) 調査期間

令和2年10月～令和3年3月（予定）

## (2) 部会員

<教育・保育の質検討部会 部会員案>

部会員	所属・役職等
七木田 敦	広島大学大学院人間社会科学研究科 教授
難波 元實	東広島市私立幼稚園・認定こども園協議会 代表 (認定こども園さざなみの森 園長)
津川 典子 【専門委員】※	広島県教育委員会事務局 乳幼児教育支援センター 主査
仙譽 真弓 【専門委員】※	こども未来部 保育課 専門員
貫目 愛 【専門委員】※	あおい保育園 主任保育士

※専門委員については、書面審議終了後に東広島市長が委嘱する。

## (3) 協議内容

- ・乳幼児期の教育・保育の質を構成する要素を明らかにし、各要素を向上させるための取組み方針について検討する。
- ・これらの要素のうち、特に重要と思われる保育士の資質向上や施設マネジメントに関する研修体系について、研修方法やテーマ等を協議し、とりまとめる。

## (4) 検討結果の取扱いについて

検討結果は子ども・子育て会議において報告し、令和3年度より取り組むこととする。

## 【検討イメージ】

